

2023年8月29日

【ひな形】お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、「組合員の営農と暮らしを守る」「『安全』『安心』『良質』な農畜産物を届ける」「人と地域に信頼される J A を目指す」ことを経営理念に、「組合員、地域利用者に対し良質なサービスを提供し、農業経営の安定化および地域の活性化に向けて取り組む」ことを経営の基本方針の一つに掲げております。そうした理念のもと、「組合員・利用者皆様本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者皆様の安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「組合員・利用者皆様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

佐賀県農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者皆様への最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者皆様の多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者皆様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	3 (前年度末:3)
株式型	3 (前年度末:3)	5 (前年度末:5)
REIT型	2 (前年度末:2)	2 (前年度末:2)
バランス型	7 (前年度末:7)	

<商品選定の考え方>

組合員・利用者皆様に提供する投資信託商品の選定にあたっては、JAバンクの全国機関である農林中央金庫における以下の基準に則して「JAバンクセレクトファンド」を取扱商品としております。

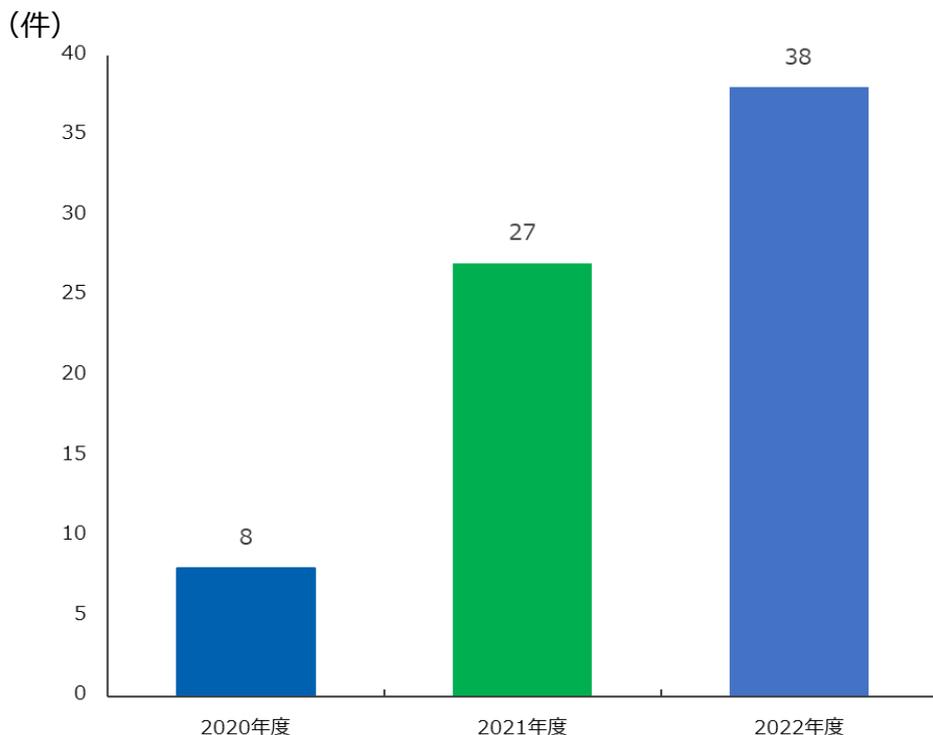
- ①「長期投資を前提とした商品性」
- ②「相対的に良好な運用実績」
- ③「良心的な手数料設定」
- ④「過去の運用成績の再現可能性」
- ⑤「過度な分配を追及しない運用方針」

I.取組状況

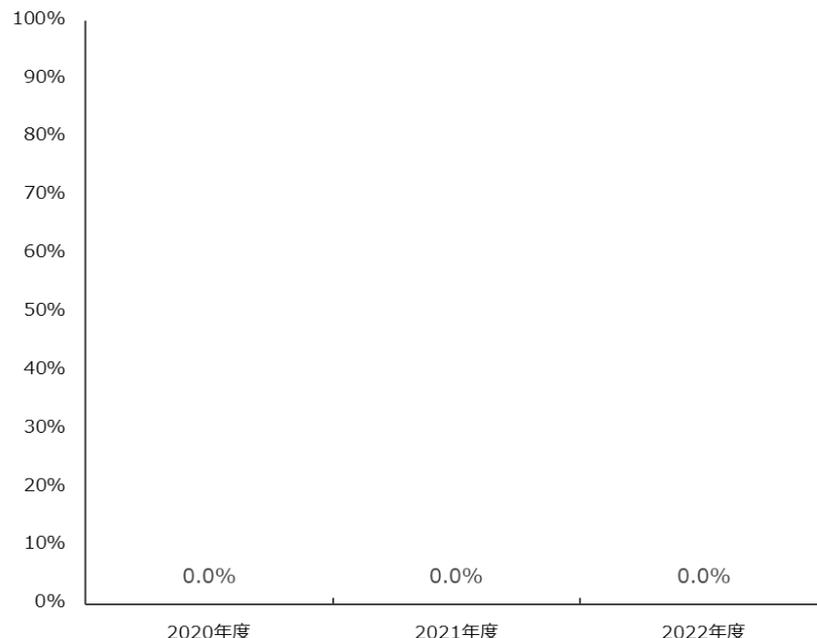
2 組合員・利用者皆様本位のご提案と情報提供① 【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- 組合員・利用者皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者皆様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまはございませんでした。
- 提案にあたってはご意向確認書等を用いながら、ご高齢の方には家族同伴のうえ、より慎重かつ丁寧な対応により商品に対する理解度の確認を行い、適合性の原則に則したご提案を行っております。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

2 組合員・利用者皆様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- 組合員・利用者皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、以下の資材等を活用の上簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

【資材名称及び使用目的】

- 目論見書、販売用資料
→ファンドの運用会社が独自に作成するもので、個別ファンドの有するリスク特性や手数料、運用成績等が掲載されている資料
- JAバンクセレクトファンドマップ
→ファンドの運用対象とリスクをマトリックス化し、各ファンドをマトリックス内に配した一覧表で、お客様のリスク許容度に応じた商品を選択するための資材（JAバンク共通）
- 重要情報シート
→JA バンクセレクトファンドを構成する全ファンドについて、金融庁が策定した様式に準じて（他金融機関等と同一形式で）商品内容や運用実績、費用等について説明する資材（JAバンク共通）

I. 取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- 当組合では、組合員・利用者皆様への商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者皆様の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、月次・年次の定期モニタリングを実施し適切に管理しております。

4 組合員・利用者皆様本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

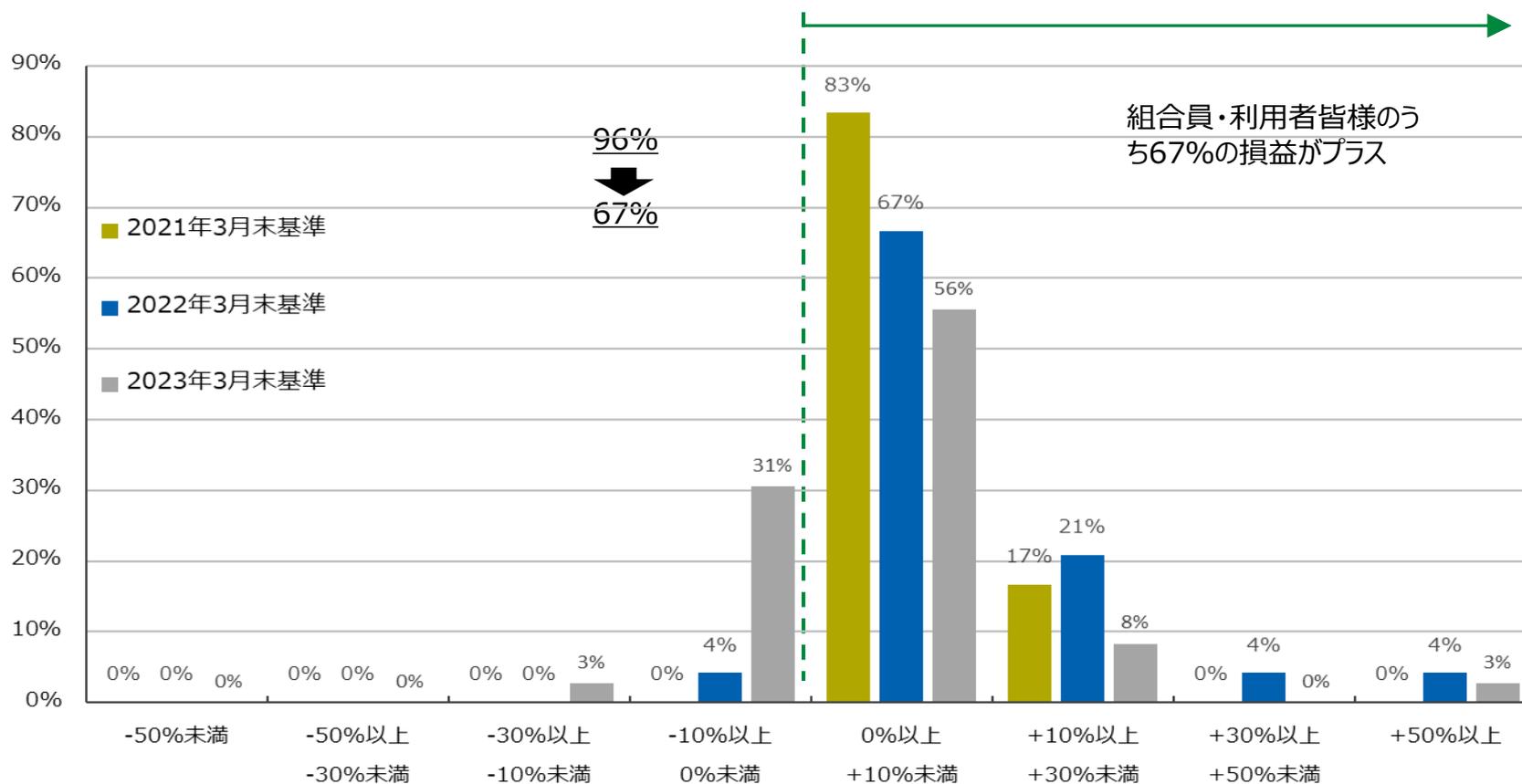
【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

- 当組合では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者皆様本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。
- 人材育成にあたっては、農林中金アカデミーが開催する専門家による研修受講、全国システムによる再研修を毎年受講することにより、最新の法令等による規制や社内規定（系統内規則）の習熟を図っております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の67%の組合員・利用者皆様の損益がプラスとなりました。

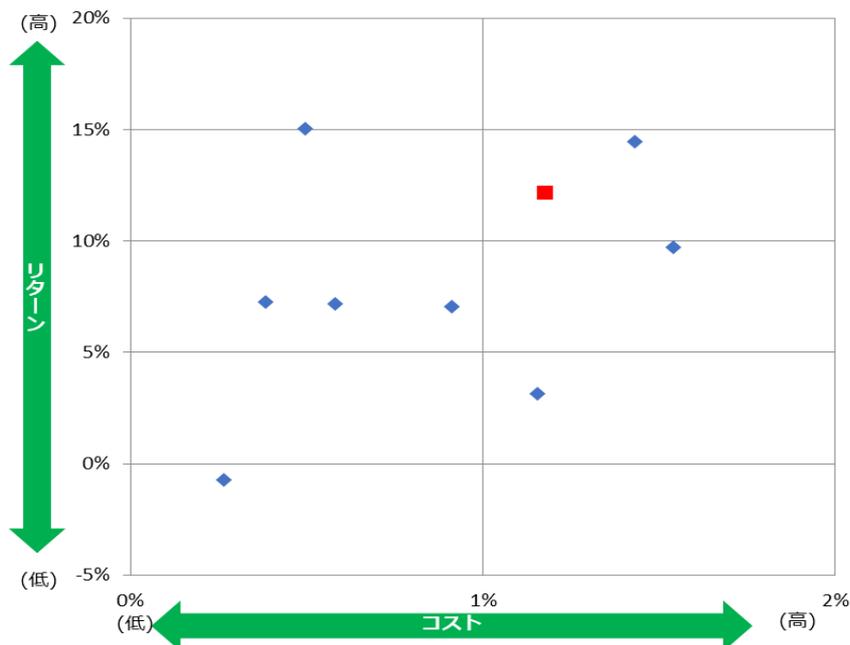


Ⅱ.比較可能な共通K P I

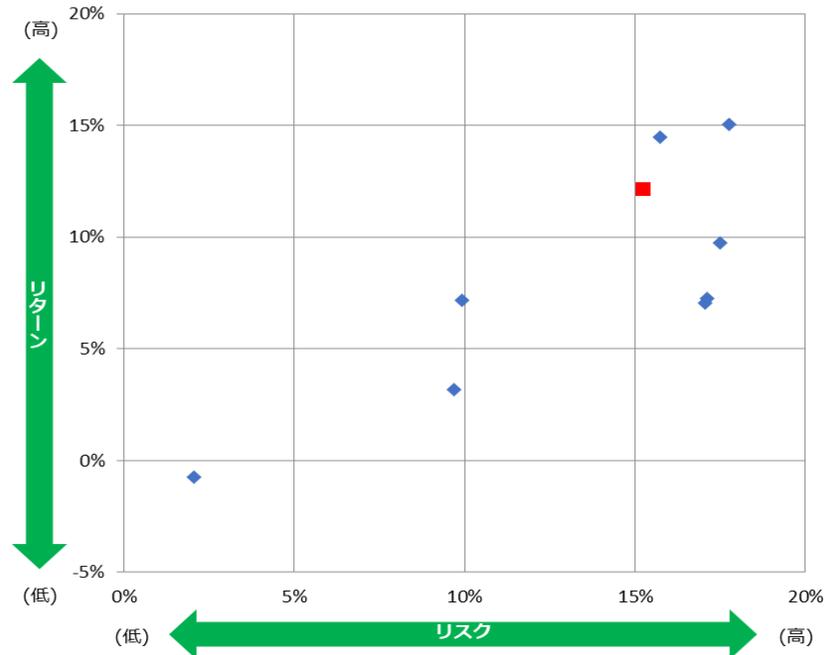
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2023年3月末）

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者皆様本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク15.23%に対して、平均リターンは12.17%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

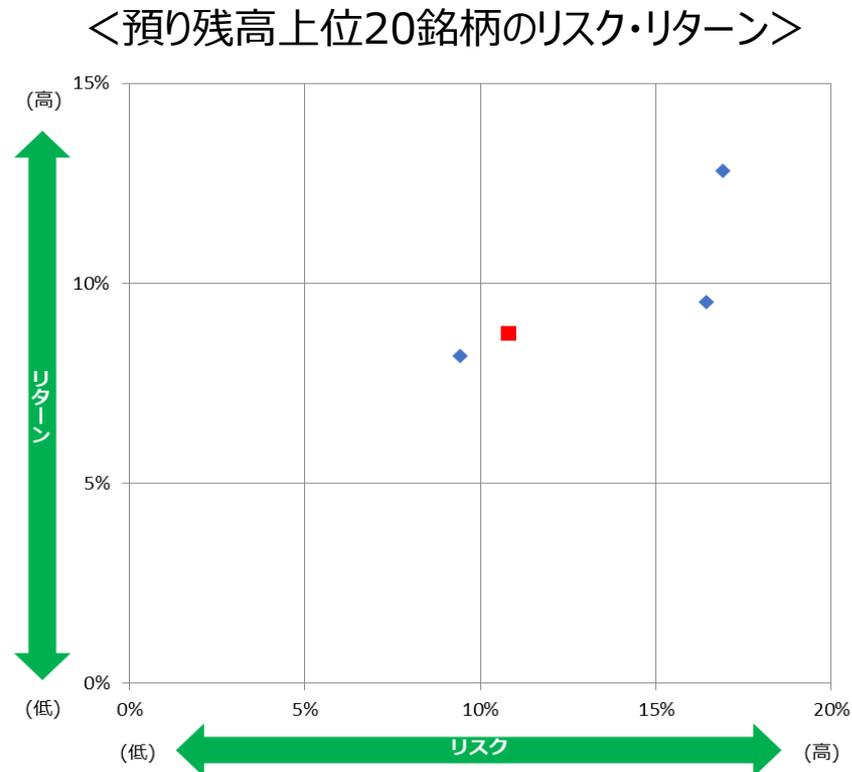
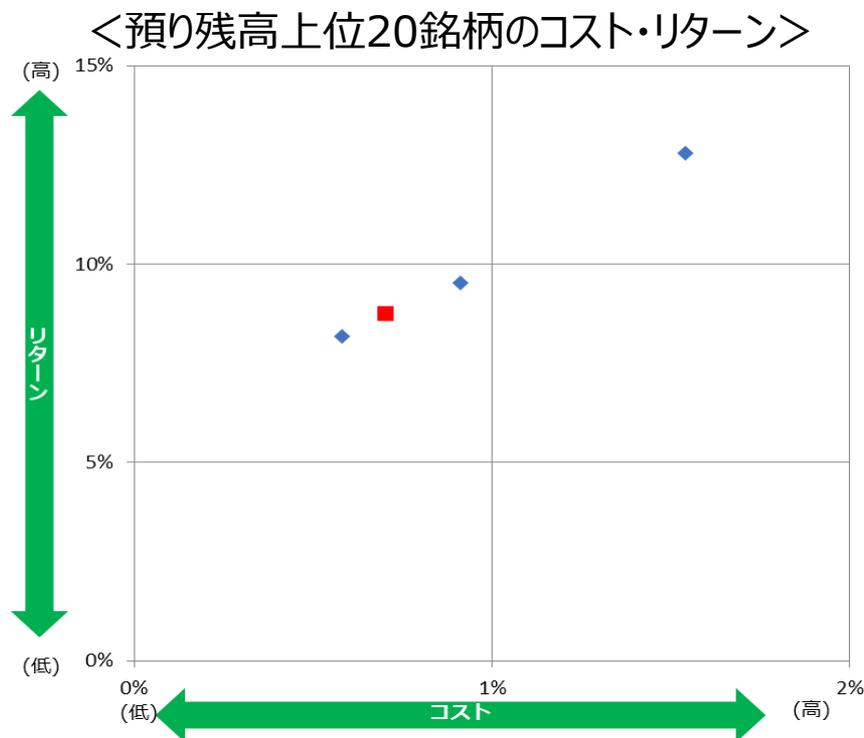


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.70%、平均リスク10.81%に対して、平均リターンは8.74%となりました。



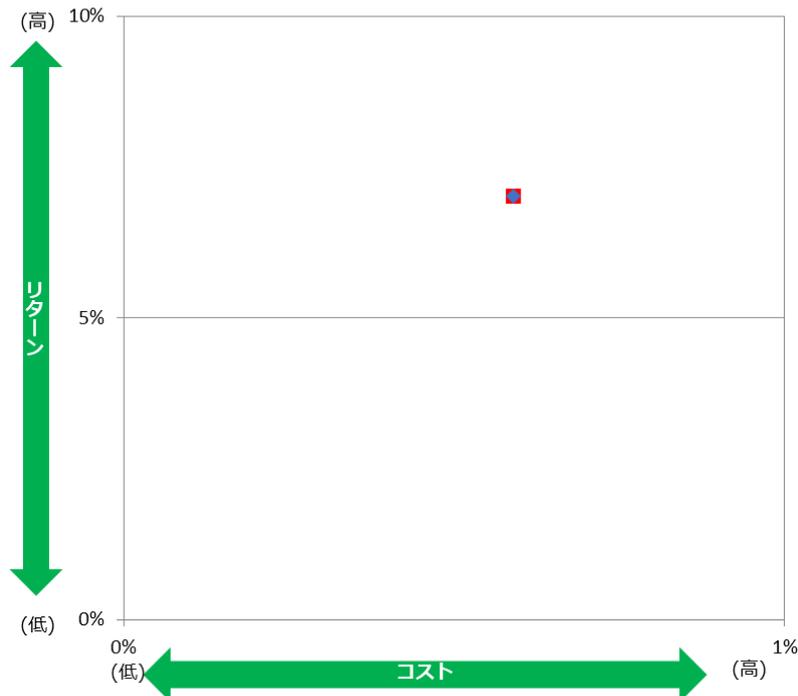
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

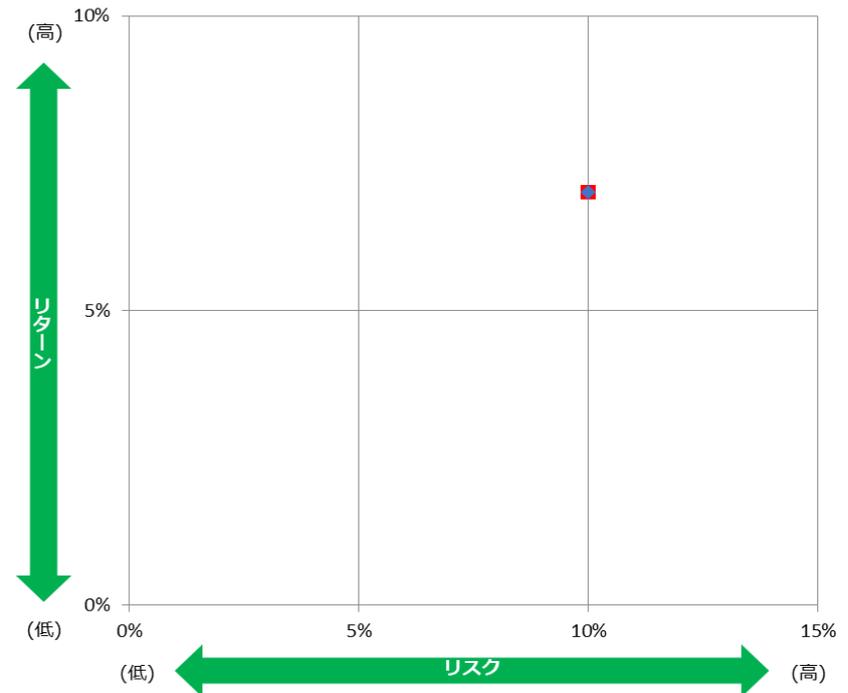
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.59%、平均リスク10.00%に対して、平均リターンは7.01%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.48%	15.74%	1.43%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
4	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.16%	9.68%	1.16%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
7	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.72%	2.06%	0.26%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.17%	15.23%	1.18%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.74%	10.81%	0.70%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は3本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.01%	10.00%	0.59%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は 1 本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。